

福島公論

発行日 十日 卅日
 定價 金 五 錢
 發行人 山下 三 次
 編輯人 安 川 源 市
 印刷人 安 川 源 市
 發行所 福島縣平町南町七

酒銘 末 廣

志賀吟吾

謹 賀 新 年

昭和新春を迎へて

年頭の願誓

安 川 源 市

明けましてお目出度う全世界を通じ新春を迎へて幾多の政治、経済、思想は暗雲低迷として大衆の眼前に展開し現政府の施政方針に依る大日本建設の烽火は我々大衆と一路打開のため今日又悠久なる回春の節を繞つて茲に再び昭和六年の新春の初頭を迎ふるの光榮を得る事を衷心より國民は欣喜す、本紙又先輩諸氏の熱烈なる贅辭と後援を得て茲に半歳を経て辛苦今日の目出度き新春に遭遇し、ふるさと諸君と本紙は絶對公平に支持し來たつたる事を欣快とする時、新春を迎ひ更生の一路何をなさんか、商、炭礦、漁業を主とする郷土今や東北産業開發の爲め實現しつつ既に着工したる小名商港曰く四倉漁港曰く豊間漁港に俱ふたる炭礦界商界現在の經濟難局に見舞れつゝある大恐慌新春を迎ひて突如として郷土建設の警鐘は亂打され郷土大衆の奮起を俟つ秋、本紙は飽く迄嚴正公平なる立場より資本家政黨の走狗とならず、自我の鉄塔に鞭打ちつて如何なるサタン(惡魔)に遭遇せよと決意一番微力たりとも郷土建設の筆端を持つて一路勇猛彼方の彼岸にたどり着かん何程本紙の昭和六年新春の初頭を迎ひての一篇を酌まれん事を切に熱望します。

比 佐 昌 平

若 松 美 三

小 野 晋 平

山 崎 吉 平

鈴 木 辰 三 郎

萩 原 義 雄

古 市 喜 三 郎

兒 玉 萬 平

野 崎 滿 藏

直 井 藤 太 郎

杉 山 今 朝 吉

河 田 梅 吉

眞 木 桓

松 本 德 一

本年九月執行さる 普選 次縣議補選

郡民一般の輿論の人は 果して誰が出馬するだろう

普選一次縣會議員本郡選有力者が出馬さるものと見
出若松、鈴木、鷲、山崎、野崎られる。

古川諸氏も五年度最終通常政友會石城都會では果して
議會に縣政改革のため縣政誰を選出するか現在鈴木、
壇上にて氣を吐いた本年九月山崎、古川三縣議があるが
月満期と共に石城郡より果鈴木辰三郎氏は縣の幹事長
して人格者として立候補せとなつた都合上今後は黨の
しめ普選二次意義ある縣政方針として衆議院候補者
壇上にて榮ある如何なる勇として推さなければならぬ
者を出さか今より郡民一般いから後釜に誰を出馬させ
有権者はどうととして幾るか井上茂作氏か井上氏は
多の輿論がある民政黨石城一次の縣議選舉には見事落
部會としては誰を公認なし選の憂目を見た事だが財的
逐鹿場裡の人とするか且てに恵まれぬから一寸困難だ
は現縣議として野崎氏が若松縣議とより縣參の椅子争
ひより生じ石城都會も眞二ツに分列五年度執行された
る衆議院總選舉に本郡出身
である比佐代議士に矢を向
け大衆の反感を買い非難の
聲が多い等々今日迄抗争反
目の状態を來し暗流は相當
露骨化するであらう而して大
衆輿論の有権者は本年執行
さる、縣議選舉に於て都會
暗流が解決するものと見て
る候補者は萩原義雄氏若松
美三氏か黨の元老たる草野
三郎氏かそれに公認を受け
ずとも野崎滿藏氏が出馬さ
るものと見る郡南からは
鷲清昇氏が再び出馬するか
然し現補田町長の職にもあ
るし故父鷲清吉氏亡き事
もあるから第一出馬を断念
するものと見られて居る後
釜に赤津修一、小松章氏の

共榮會と銘打つ積立會 不當貸附を以つて 加入者を胡魔化する

小島某小川某等が組合長利貸氣分を出して居るたど
及び會計となつて一年を通へば一月中に急用を來し若
干の金を借りるとすれば一
積立の貸付は少くとも庶民月何日よりして借りたる
的金融として貯蓄と便利の金額に該當する利子を取ら
ざる、縣議選舉に於て都會
暗流が解決するものと見て
る候補者は萩原義雄氏若松
美三氏か黨の元老たる草野
三郎氏かそれに公認を受け
ずとも野崎滿藏氏が出馬さ
るものと見る郡南からは
鷲清昇氏が再び出馬するか
然し現補田町長の職にもあ
るし故父鷲清吉氏亡き事
もあるから第一出馬を断念
するものと見られて居る後
釜に赤津修一、小松章氏の

らうでなければ小野晋平氏
か山崎吉平氏は東京日暮里
に米問屋を支持して居る關
係と老体でもあるし結局伊
藤淺之助氏に白矢が飛ぶだ
らうと見られて居る郡南で
は古川傳一氏か古川氏も二
期務め相當財的に痛めたる
の狀態では他に讓る事にな
るだらう勿來町の赤津庄兵
衛氏か兒玉萬平氏に出馬を
進むる事になるだらう並に
福島市の市會議員本郡三坂生
れである田子兼吉氏も普選
一次に落選したる雪辱戰と
して出馬さるものと見ら
れ八人の立候補を見相當激
戰を豫想される無産黨から
は噂に上る人もない様であ
るが日が迫ると共に噂の人
も見る事が出来るだらう。

月 貸附金
一月 四十圓
二月 拾圓
五月 四十圓
六月 三十圓
九月 二十圓
十月 二十圓
合計百六十圓
此の利子十九圓也

斯の精算書を出して四十名
の積立會員を利用なして其
の金利に於て私腹を肥やす
とすれば職業的に生きて行
く事が出来るにしても積立
會員は實に氣の毒なもので
ある御互に金を貯へ居つて
急用なる場合に融通して貰
ふにしても自分で積立をし
て居り其の當事者に不法な
る利子や化學的の好手段によ
つて苦しめらるゝ様な事
は積立會員一同の責任をも
つ當事者としても良心に訴
へ共榮會としての積立加入
者の融合を計るべく改革し
て欲しい本社は尙徹底的に
内容調査の上次號發表する
事にする。

謹賀新年
醬油醸造元
吉田三郎
内郷村小島

謹賀新年

味噌醸造業
鈴木佐市
内郷村御臺境

佐藤三平
内郷村

平館松田卯次郎
平町田町

高橋亀松
日本生命保險平支所
半澤勝政

高久病院
平町田町

江口忠一
堀江工業株式會社

石城郡町村長支會
平町料理業組合

平町藝妓屋組合
平町西洋料理業組合
平町三業保健組合
平信用組合庶民金庫
平運輸株式會社
片倉磐城製絲株式會社
藤市遠藤市松
磐城共濟病院
若松自動車部
赤津修一

平町會議員一同

平旅館業組合

平町西洋料理業組合

平町三業保健組合

平信用組合庶民金庫

平運輸株式會社

片倉磐城製絲株式會社

藤市遠藤市松

磐城共濟病院
院長難波睦
主事加澤忠治
九品寺
遠藤心光
小笠原茶館小賣
大角茶園
平町才植小路

賀正

柴田書店 公私立學校校長
電話二三四番五九七番

銀行會社

山野邊東次郎 大平陸四郎

赤津修一

大角茶園

賀正

謹賀新年新

柴田書店 公私立學校長
電話二三四番五九七番

石城郡銀行會社

山野邊東次郎

大平睦四郎

赤津修

大角茶園

高久村 本馬長之助	高久村 本馬武	高久村 矢吹清貞	醬油釀造元 鈴木祐釜 高久村	豐間村 大敷網事務所	豐間村 料理業組合	豐間村 濱屋旅館	江名町 太清左衛門	江名町 吉田正雄
江名町 遠藤俊一郎	小名濱町 鈴木榮	小名濱町 高木保	小名濱町 飛塚高次	小名濱町 二本松電氣 小名支店	小名濱町 久保田醫院 久保田眞吉	小名濱町 中村醫院 中村三郎	小名濱町 旅館料理組合	小名濱町 立花雄七
湯本町 井坂千代松	湯本町 木村德三郎 常磐工業會社	湯本町 鯨岡潔	湯本町 籠倉醫院	湯本町 長岡義守	湯本町 運送株式會社	湯本町 西丸新聞店	湯本町 藝妓屋組合	湯本町 先崎集惠 周旋業
植田町 小野保	植田町 坂本龜太郎	植田町 片岡醫院	植田町 鐵屋商店	植田町 電氣株式會社	植田町 古川傳一	植田町 馬上守一	植田町 秋山市造	錦村 山崎登
四倉町 東部電力株式會社 平營業所	四倉町 瓦斯部營業所	四倉町 金成岩吉	四倉町 植田三郎	四倉町 小松學俊 如來寺	四倉町 柏屋旅館 藝妓屋組合	久の濱大敷網事務所 新妻雄一	湯本無盡株式會社	磐城無盡商會
平町南町 料理屋組合	平町南町 都屋本店 都屋支店 丸屋支店 中村屋	平町田町 運送合資會社	平町六丁目 木村外科醫院	石城郡 第一區校長會 第二區校長會 第三區校長會 第四區校長會 第五區校長會	土木監督所長 小林清吉	山崎合名會社	不動澤炭礦 釜屋商店	浪花炭礦 五十嵐鑛業所
好間村 鈴木榮一	好間村 小田吉治	好間村 小田炭礦株式會社 萩原申八	好間村 入山探炭株式會社	好間村 好間村々會議員一同	古河炭礦株式會社	不動澤炭礦	浪花炭礦	小野田炭礦 佐藤留藏

謹賀新年

平驛長

麻植晴吉

機關庫主任

弓野丑吉

伊勢屋

阿部唯次郎

平町四丁目

洋品足袋現金問屋

横山彰介

電話九四番

株式會社 百澤商店

平町四丁目

鶴屋商店

平町四丁目

尼子自動車部

平町二丁目

山田文一

平町十五丁目

小野藥店

小野常治

仙臺屋吳服店

平町一丁目

武藏鐵工所

遠山稻吉

平町二丁目

越の家

電三三〇

果物卸商

萬屋與一

佐藤福太郎

平町新川町

青木寫眞館

平南町

平二丁目

大一屋商店

電十三番

平二丁目

西村屋藥局

電話三番

好間軌道會社

山崎佐市郎

關彰商店

増淵弘

平一丁目

平紺屋町

常磐葬儀社

根本松太郎

内外製菓問屋

吉村四郎

吉村四郎

平研町

比佐信太郎

平一丁目

遠藤帽子店

平二丁目

平銃砲火藥店

渡邊貫一

平一丁目

平一丁目

大平屋藥店

菌部國安

平二丁目

なかや洋服店

電二〇三番

平田町

酒 由良之助

永山勇吉

平五丁目

大竹芳之介

平五丁目

モリタヤ

星野清吉

土木請負業

猪狩菊三郎

平田町

土木業請負

荒川銀治

平長橋町

平新川町

松崎長三郎

電話一七二番

平町飲食店組合

丸ほん家具店

平三丁目

大黒屋小間物化粧店

平三丁目

大村一郎

平二丁目

高木屋果物問屋

平三丁目

高木屋果物支店

平五丁目

三井吳服店

柏原幸次郎

關内油店

關内正一

吉田寅之輔

平紺屋町

荒川淺次郎

平立町

質兩替商

多田井笑次郎

平大工町

平四丁目

丸市魚問屋

電二一三番

平一丁目

常盤屋時計店

電話三三九番

平一丁目

和久井屋漆器店

平一丁目

シンガミシン會社

石川平之助

平南町

高橋利太郎

平四丁目

袋屋商店

片寄敬太郎

平研町

吉村安次郎

住友生命保險平代理

福島寬利

平長橋町